



グレン・ミラー物語

The Glenn Miller Story

2016.4/30



海外特派員

Foreign Correspondent

2016.5/28



黄色いリボン

She Wore a Yellow Ribbon

2016.6/25



アメリカ交響楽

Rhapsody in Blue

2016.7/30



キング・コング

KING KONG

2016.8/27

# ハリウッド珠玉の名作集



チップス先生さようなら  
Goodbye Mr. Chips

2016.9/24



エル・スール  
EL SUR

2016.11/26

©アイ・ヴィー・シー



白夜のタンゴ  
Mittsomernachtstango

2016.12/24

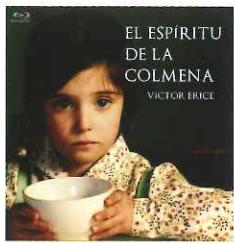
©オデッサエンタインメント



ガスパール  
君と過ごした季節(とき)  
GASPARD et ROBINSON

2017.1/21

©アイ・ヴィー・シー



ミツバチのささやき  
EL ESPIRITU DE LA COLMENA

2017.2/25

©アイ・ヴィー・シー

## 釧路芸術館 アートシネマ館2016

会場：釧路芸術館アートホール



# ヨーロッパ映画一心に響く作品たち



# アートシネマ館 2016

入場  
無料

■会場：釧路芸術館アートホール 各回午前10時、午後2時より上映



## ハリウッド珠玉の名作集

### グレン・ミラー物語・The Glenn Miller Story・2016.4/30土

出演：ジェームス・スチュアート、ジューン・アリソン

『解説』『ムーンライト・セレナーデ』、『イン・ザ・ムード』、『オーバー・ザ・レインボー』などのヒット曲で知られるビッグバンド「グレン・ミラー・オーケストラ」のバンドリーダーとしてポップス史上に輝く業績を築き、絶頂の最中空軍に志願し、消息を絶ったグレン・ミラーの苦闘と愛。

監督：アンソニー・マン

1954年／アメリカ映画／カラー／115分



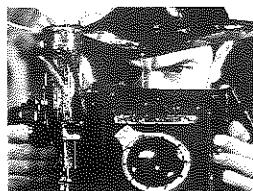
### 海外特派員・Foreign Correspondent・2016.5/28土

出演：ジョエル・マクレイ、ライン・ディ

『解説』アルフレッド・ヒッチコックのハリウッドにおいて二作目の映画となるサスペンス作品。米国の新聞記者が、第2次世界大戦前夜の欧洲で政治家暗殺を目撃したため事件に巻き込まれていく。奇抜な演出や手に汗握るストーリー展開は、さすがヒッチコックといったところ。主演の話を聴いたゲイリー・クーパーが、完成作品を見て悔しがった話は有名。

監督：アルフレッド・ヒッチコック

1940年／アメリカ映画／モノクロ／120分



### 黄色いリボン・She Wore a Yellow Ribbon・2016.6/25土

出演：ジョン・ウェイン、ジョアン・ドラー

『解説』ジョン・フォード監督作品の『アバチ砦』、『リオ・グランデの砦』と並んで「騎兵隊三部作」と評される第2作。退役が目前に迫った年老いた騎兵隊長の最後の6日間を描いた作品。西部劇映画にしては珍しく殺し合いのシーンがなく、味方の騎兵隊も敵のアメリカ先住民も、死人が一人も出ないように仕上がっている。

監督：ジョン・フォード

1949年／アメリカ映画／カラー／103分



### アメリカ交響曲・Rhapsody in Blue・2016.7/30土

出演：ロバート・アルダ、ジョン・レスリー

『解説』『ラブソディ・イン・ブルー』、『スワニー』、『巴里のアメリカ人』など幾多の名曲を世に生み出した、アメリカの代表的な作曲家ジョージ・ガーシュウィンの短い生涯を描いた作品。ガーシュwin・ナンバーが全編に渡って繰り広げられ、この類まれなる天才の人生の軌跡が語られる。日本では1946年に劇場公開され、第二次世界大戦後初めて劇場公開されたアメリカ映画でもある。作品中に、彼と近しかった著名人が多数実名で出演している。

監督：アーヴィング・ラバー／1945年／アメリカ映画／モノクロ／135分



### キング・コング・KING KONG・2016.8/27土

出演：ロバート・アームストロング、フェイ・レイ

『解説』恐竜などが生息する南洋のドクロ島から見世物にされるためにニューヨークへ連れて来られた巨大ゴリラが、艦を破ってビルの屋上に登り大暴れするが…。本作品に影響されて、円谷英二は特撮監督になることを志した。また、公開当時、製作会社には「本当にあんな生物がいるのか」との問い合わせが殺到したという。

監督：メリアン・C・クーパー

1933年／アメリカ映画／モノクロ／100分



※全作品字幕版 提供：エムスリエンタテインメント株式会社 配給：株式会社 ティアンドケイ テレフィルム

## 《展覧会のご案内》

4/15(金)～7/10(日) 写真のフロンティア  
ヒューマニズムの視座から

7/17(日)～9/4(日) 松本零士展  
宇宙戦艦ヤマト・銀河鉄道999

9/10(土)～11/9(水) 美しき花鳥風月  
—現代日本画名品展—

11/18(金)～2/5(日) 画家たちの夢、パリ  
北海道立近代美術館コレクションより

2/11(土)～3/29(水) 「光」をみつめて…。  
釧路芸術館コレクション選

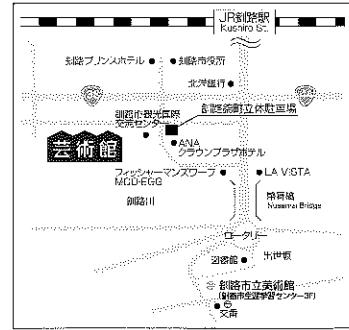
## 交通のごあんない

■ J.D.釧路駅より徒歩約15分（南へ約1.2km）  
■ くしろバス：〈十字街〉〈十字街7丁目〉停留所下車徒歩約5分  
■ 釧路空港より市内行き連絡バス約50分  
〈フィッシュマーマンズワーフMOOバスターミナル下車徒歩約2分〉  
※来場者用駐車場約8台。  
ご来場の方は、釧路駅町立体駐車場の利用料金が2割引になります。  
(駐車券を当館受付にご提示下さい。)

## 北海道立釧路芸術館

Tel.085-0017 釧路市幸町4-1-5  
TEL.0154-23-2381  
<http://www.kushiro-artmuseum.jp>

釧路芸術館（新定義管理者：NTT北海道グループ共同事業体）が施設運営を行っています。  
施設運営者：北海道教育委員会（北海道教育厅生涯学習推進室 文化局・博物館課  
代表TEL.011-231-4111）



## ヨーロッパ映画—心に響く作品たち

### チップス先生さようなら・Goodbye Mr. Chips・2016.9/24土

出演：ロバート・ドーナット、グリア・ガーソン

『解説』教育熱心のあまり生徒から嫌われていたチップス先生が、美しいキャサリンとの結婚で力が取れ、慕われるが…。老いたチップスが昔を懐かしみ、教育に携わるようになってからのキャリアや私生活を回想シーンの積み重ねで振り返る。ロバート・ドーナットは本作品でアカデミー主演男優賞を受賞した。

監督：サム・ウッド

1939年／イギリス映画／モノクロ／114分



### エル・スール・EL SUR・2016.11/26土

出演：オメロ・アントヌッティ、ソンソレス・アラングーレン

『解説』スペイン北部に住む少女エストレーリャと、その父親アウグスティンの物語。彼女が幼い頃、父親は謎めいた人物だった。やがて成長すると、かつて父親にイレーネという恋人があり、父親はまだイレーネを愛していることに気がつく。1996年、スペイン映画生誕100周年を記念して映画製作者と映画評論家によって行われた、歴代最高のスペイン映画を決める投票では、本作品が第6位にランクインした。

監督：ピクトル・エリセ／1983年／スペイン映画／カラー／95分



### 白夜のタンゴ・Mittsomernachtstango・2016.12/24土

出演：ワルテル・チーノ・ラボルデ、ティエゴ・ディビ・クイック

『解説』フィンランドがタンゴ生誕の地であるという話を聞いたアルゼンチンのミュージシャン3人が、真実を確かめるためにフィンランドの地を旅する音楽ドキュメンタリー。彼らが各地でミュージシャンとのセッションを重ねながら、北欧文化に触れ、タンゴの起源をたどる姿を追いかける。『ル・アーヴルの靴みがき』などのアキ・カウリスマキ監督やフィンランドの国民的タンゴ歌手、レイヨ・タイバレも出演。(キネマ旬報社『KINENOTE』より)  
監督：ヴィヴィアン・ブルーメンシェイン  
2013年／ドイツ・フィンランド・アルゼンチン合作映画／カラー／83分



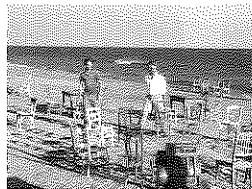
### ガスパール・Gaspard et Robinson・2017.1/21土

—君と過ごした季節（とき）

出演：ジェラール・ダルモン、ヴァンサン・ランソン

『解説』南仏プロヴァンスを舞台に固い友情で結ばれた二人の男性ガスパールとロパンソン。世間からはみだした彼らの夢は浜辺に経営を開くことだった。そんなある日、一人の老女ジャンヌが置き去りにされているところをロパンソンが発見する。彼は過去に母親に捨てられた経験から、同じ境遇の人を放つておけない性分。一方ガスパールは家族というものの自体を、妻に家出されてから拒絶していた。この三人が不器用ながらも、互いを思いやりながら、新たな家族を作っていく様子と、男のロマンを描いている。

監督：トニー・ガトリフ／1990年／フランス映画／カラー／93分



### ミバチのささやき・EL ESPRITU DE LA COLMENA・2017.2/25土

出演：アナ・トレント、イサベル・テリエリア

『解説』フランコ将軍による独裁政治が終了する数年前に製作された本作品は、その独裁が始まるスペイン内戦の終結直後の1940年を舞台とし、内戦後の国民党に対する微妙な批判を匂わせている。少女アナが1931年のアメリカのホラー映画『フランケンシュタイン』に魅せられてゆく様子が、アナとその家族の日常や学校生活と共につづられてゆく。

監督：ピクトル・エリセ／1973年／スペイン映画／カラー／99分

